

9月定例会における農林水産常任委員会の概要

- ◆ 10月3日（火） 開会 午前10時02分
 (休憩 午前10時53分～午前11時01分)
 閉会 午後 0時03分
- ◆ 10月4日（水） 開会 午前10時00分
 (休憩 午前11時23分～午前11時33分)
 閉会 午後 0時16分

(1) 付託議案

議案番号	件 名
議第 93号	令和5年度山形県一般会計補正予算（第4号）中 所管分
議第 96号	東北農林専門職大学条例の設定について
議第 97号	東北農林専門職大学の授業料等徴収条例の設定について
議第 98号	山形県立農林大学校条例の一部を改正する条例の制定について
議第 99号	漁港事業に要する費用の一部負担について
議第100号	防災減災事業等に要する費用の一部負担について
議第101号	河川内水利施設適正化事業等に要する費用の一部負担について
議第106号	東北農林専門職大学（仮称）校舎新築（建築）工事請負契約の一部変更について

(2) 報告事項

農林水産部長

- ・ 高温・少雨の影響と農作物の生育概況等について
- ・ フルーツ・ステーションの創出とネットワーク化に向けた調査検討の進捗状況について
- ・ 令和5年産さくらんぼの出荷販売状況等について
- ・ 令和5年度の農業労働力確保に向けた主な取組状況について
- ・ 令和4年度県産農産物の輸出実績について

(3) 審査内容

議案の詳細について、関係課長から説明を聴取した後、議案に対する質疑と所管事項に関する質問を行った。

(4) 採 決

付託された8議案については、全員異議なく、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定した。

(5) 主に議論された項目

- ◇ 今夏の記録的高温で、農林水産業における様々な影響が懸念されることから、詳細な調査をすすめ、生産者に寄り添ったきめ細かな支援が必要と考えるがどうか。
- ◇ 県内の酪農業の現状及び県による支援の状況について。また、酪農業におけるDXの推進を、県が支援すべきと考えるがどうか。
- ◇ 「つや姫」及び「雪若丸」のブランド化の推進状況について。また、販売拡大に向けた今後の取組みについて。
- ◇ 高温耐性のある水稲品種の開発状況について。
- ◇ スルメイカの漁獲量が減少する中、漁業者の所得向上のため、陸上養殖が必要と考えるがどうか。
- ◇ 県が今夏実施したアグリキャンプの実施内容の詳細について。また、大学等に対し、事業への参加をより積極的に働きかけるべきと考えるがどうか。
- ◇ 先の二月定例会で、県が担う先導的フルーツ・ステーションの調査検討にあたっては、既存施設との差別化や各施設への相乗効果を発揮するよう意見が付されたが、その後の調査検討における対応状況について。
- ◇ 先導的フルーツ・ステーションの試案に例示されている「インキュベーション施設」の概要について。また、施設整備や運営を県が担う可能性について。
- ◇ 先導的フルーツ・ステーションの整備対象地としての、「最上川ふるさと総合公園」のポテンシャルについて。また、民間活力導入に向けた事業者の参入意向調査の現状及び調査結果を踏まえた今後の方向性について。
- ◇ フルーツ・ステーションの整備は、「県産フルーツの情報発信実行計画」の柱の一つであることから、プロモーションを含め、計画全体として進捗を説明していくべきと考えるがどうか。